

「国と力と栄とはとこしえにあなたのものだからです」(新改訳第 3 版 マタイ 6:13)

私たちは「主の祈り」で、最後にこの言葉を祈っています。しかし最近の聖書研究で、最古の写本にはこの部分がないことが分かってきました。そのため、最近翻訳された聖書や新改訳 2017 には載っていません。しかしこの言葉は頌栄であり、今までの祈りを全て聞いて下さる万物の支配者である神様の、力と栄光をあがめています。

私たちは明治の初め翻訳されたこの頌栄の言葉を喜んで祈ります。それだけでなく、主イエス・キリストにより、私たちの父となって下さった天地万物の所有者であり、主人である神を信じ、喜び、期待し、その栄光をさらにあがめさせて頂きましょう。

今日の聖書の学びの要点

- ・ イエス・キリストによって与えられた救いにより、天地万物の神の子とされた私たちは心から主を褒め讃え、礼拝し、どこまでも主に従う者になりたい。

I、主は、天地万物の所有者です。

1、神が支配される「国」について、考えてみましょう。

- ①世界の国々：民族・宗教・主義主張によって、領土地域に別れ異なっている。
気候、天候、自然の全ては主なる神によって支配されている。

- ②80 億の人々：全ての人の全てを知っておられ、いのちを与えられる

2、神は「国」に住む全ての人の所有者であることを見ましょう。

(ルカ 12：15～20)

- ①人は愚かな金持ちのように、自分で得たものは自分の所有だと思っている。
②本当は、神が命を与え、様々な賜物を与えて下さっている。

Ⅱ、主は力を持って支配される

1、国を支配しているのは人間のように思いますが、そうではないことをみましょう。

①この世の「国」：政治を司る者たちがいて、権力を持ち支配しているが、一時である。永久ではない。

②「国」は人ではなく、神により支配されている

・イスラエルを打つ為に用いられたバビロン (ノバクク 1 : 2~4、12~16)

③神は歴史を支配され、その中で台頭する国々を支配される

エジプト、アッシリヤ、バビロン、ギリシャ、ローマ、・・・現在の大国

2、神様が創世記の始めから計画され、実行され、やがて完全に成就するという栄光とは、どのようなことでしょうか。

①罪からの解放の計画

②救い主イエス・キリストの十字架と復活

③聖霊の降臨により、信仰による救いが全ての人に伝えられる

④サタンの滅亡

⑤新天新地